

新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)を活用した奈良県のプロジェクト

奈良県における取組

【担当省庁】内閣府

<div> <div>御礼</div> </div>	「新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)」にご採択いただき、心より感謝申し上げます。		
		事業計画期間	期間中の総事業費
	○観光地域づくり推進プロジェクト	R7～11年度	70.9億円(国費32.5億円)
	○誰もが輝くアクティブな健康まちづくり事業	R7～12年度	78.7億円(国費28.3億円)
	○こども、子育てにやさしいインクルーシブなまちづくり	R7～13年度	26.2億円(国費13.4億円)

観光地域づくり推進プロジェクト

奈良県内各地にフォーカスした「観光地域づくり」を推進し、奈良公園エリアに集中している観光客を分散させ、県全域での観光消費額および観光投資額を拡大を目指す

ソフト事業

事業費:約5.2億円(国費約2.6億円)

- 地域の観光ステークホルダーと連携・協働しながら観光地域づくりを実践する「観光地域づくりコーディネーター」を配置
- 各地域の特性・強みを最大限引き出した観光コンテンツの造成・磨き上げを行うとともに、各地域で設定した誘客ターゲットに特化した戦略的かつ効果的なプロモーションの実施






など

インフラ整備事業

事業費:約 65.7億円(国費:約 29.9億円)

- 周遊道路の改良等による観光周遊の快適性・安全性向上を実施
- 新たな玄関口整備による新たな賑わいの創出と県内全域への拡大を実施

<(都)城廻り線の整備>

<完成イメージ>



<JR新駅の整備>

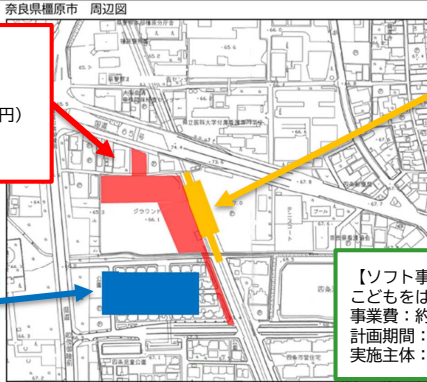
<完成イメージ>



誰もが輝くアクティブな健康まちづくり事業

【新県立アリーナ、(仮称)医大新駅等の整備】

「(仮称)アクティブアリーナ」を整備するとともに、同施設を利用しやすい鉄道駅を整備し、健康をテーマとしたまちづくりを推進



【インフラ整備事業】

駅前広場整備 (A=約7,000㎡)

新設

事業費:約10.4億円(国費約5.2億円)

事業期間: R9～R12

実施主体: 橿原市

【インフラ整備事業】

近鉄橿原線 (仮称)医大新駅

新設

事業費:2.4億円(国費8億円)

事業期間: R9～R12

実施主体: 奈良県

【拠点整備事業】

(仮称)アクティブアリーナの整備

新設

事業費:4.4億円(国費1.5億円)

計画期間: R8～R10

実施主体: 奈良県

【ソフト事業】

こどもをへぐむ運動推進事業等

事業費:約0.28億円(国費約0.14億円)


計画期間: R7～R9

実施主体: 奈良県

こども、子育てにやさしいインクルーシブなまちづくり

【インクルーシブ公園の整備】

こどもの成長・発達を促し、子育て支援に資する公園を目指す「まほろば健康パーク」におけるインクルーシブ公園の整備



【ソフト事業】

事業費:1.2億円(国費0.6億円)

事業期間: R11～R13

実施主体: 奈良県

【インフラ整備事業】

まほろば健康パーク (2.9ha)

拡張エリア整備 A=2.9ha(既存区域含む)

事業費:2.0億円(国費1.0億円)

事業期間: R10～R11

実施主体: 奈良県

【インフラ整備事業】

町道下永1号線

改築・拡幅 L=60m

事業費:5億円(国費2.75億円)

事業期間: R8～R11

実施主体: 川西町

国にお願いすること

■新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)の継続及び奈良県関連事業への計画期間終了までの予算配分

【県担当部局】	県土マネジメント部	道路建設課
	まちづくり推進局	まちづくり推進課、公園企画課
	地域創造部	スポーツ振興課
	こども・女性局	こども・女性課
	観光局	観光力創造課